

大野一心

NO.20

令和4年10月4日(火) 文責：校長 諸熊 修一

吹奏楽引退コンサート

10月2日(日)に本校体育館で行われた吹奏楽部の引退コンサートに行ってきました。当日は吹奏楽部の保護者を始め吹奏楽部のOB・OGや大野中の職員など、多くの方が来校していました。

3年生はコロナ禍の中で入学し、部活動も制限されることが度々ある中、対外的な演奏も十分にできずにもどかしいことも多々あったかと思いますが、中村先生、筒井先生の指導の下、2年半余りよく頑張りました。

演奏は1部と2部に分かれており、1部はクラシック中心の演奏でした。私の好きな映画の一つでもある「ゴッドファーザーPart3」に関係がある曲も演奏されて、とても興味深く聞かせてもらいました。2部はポップス中心の演目でした。部員の皆さんのダンスあり、会場の手拍子ありで、とても盛り上がりました。途中、神吉部長の感動的な挨拶もあり、後ろにいた3年生の部員の皆さんの中には思わず涙している人もいたようです。最後の「オペラ座の怪人メドレー」では、あの有名な「ジャン、ジャジャジャジャン」という出だしの曲が流れた時には鳥肌が立ちました。ドレスを着た歌姫や仮面をかぶった怪人も登場し、演奏と相まって華麗なダンスも披露してくれました。アンコールは、久しぶりに聞く「市中体総合開会式での退場曲」でした(すみません、曲名は忘れました)。

アンコールが終わった後、3年生が1、2年生に向けてAKB48の「365日の紙飛行機」を合唱しました。とても感動的でした。歌っている3年生の姿を見ていて、私は仙台育英高校野球部の須恵監督が言われた「青春ってすごく密」という言葉を思い出していました。とても素敵な時間を過ごさせてもらいました。吹奏楽部のみなさん、ありがとうございました。



保護者・地域の方へのお願い

年度途中での山口恵美講師の退職、そして廣田佳歩教諭の退職に伴って着任した諸岩達哉講師の退職により、本来ならば直ちに英語及び美術の代替教員の措置がとられるのですが、全国的にも報道されているように、長崎県においても臨時的任用教員等の十分な確保が出来ずに、本校においては教職員の欠員が生じています。

現在、長崎県教育委員会や佐世保市教育委員会では代替者を探しているところですが、現時点ではまだ見つかっていない状況です。

もし、保護者や地域の方々が、英語科あるいは美術科の免許を持っているけれども現在定職についていない方、あるいは、免許は持っていないけれども英語や美術関係の仕事の経験がある方をご存じであれば、学校(49-5158:副校長・教頭)までご連絡いただけたら幸いです。お願いいたします。